



ザ・カレッジ・オペラハウス 少年少女合唱団

2021年8月発足。小学1年生～高校3年生を対象とした合唱団。大阪音楽大学教員をはじめ、第一線で活躍する演奏家が指導にあたる。カリキュラムに大阪音楽大学現役学生女声コーラス「Coro CARINE」との合唱練習を取り入れていることも本団の特色。これまでに大阪市主催 咲くやこの花コレクション「物語への誘い」や、ザ・シンフォニーホールで開催した「第65回大阪音楽大学定期演奏会」の『カルミナ・ブラーナ』に児童合唱として出演。そのほかにも音楽院主催「0歳からのファミリーコンサート」「巡り合いコンサート」や「familiar×NIFREL」コラボレーションイベントにて演奏、ザ・リッツ・カールトン大阪での演奏など、活動の幅を広げている。

合唱団員募集中！

無料体験
随時受付中！



ザ・カレッジ・オペラハウス ジュニアオーケストラ

2020年5月発足。小学1年生～高校3年生を対象としたオーケストラ。ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団正指揮者の牧村邦彦、コンサートマスター赤松由夏をはじめ現役の楽団員が指導にあたる。現在は弦楽アンサンブルとして日々練習を重ねており、主にヴィヴァルディやモーツァルト等、バロック作品に取り組みクラシック音楽を基礎から学んでいる。ザ・カレッジ・オペラハウス少年少女合唱団や打楽器アンサンブルとの共演など、多くの人の演奏を通じて、多様な楽曲演奏の経験を積んでいる。

オーケストラ団員募集中！

無料体験
随時受付中！



松尾 卓郎

少年少女合唱団指揮

京都市立芸術大学音楽学部卒業。在学中より合唱指揮者として各種演奏会やコンクールに出演するなど、合唱音楽の分野で意欲的に活動している。真摯で温厚な音楽創りとしての確切丁寧な指導には定評があり、少年少女合唱団、おかあさんコーラス、一般合唱団の指揮、コンクール審査員のほか、合唱講習会の講師、中学校、高等学校や大学合唱団の技術指導にもあたっている。大阪センチュリー(現:日本センチュリー)交響楽団創立20周年記念特別演奏会において、オネゲル作曲「火刑台上のジャンヌ・ダルク」の児童合唱指揮を務める。また「岸和田市少年少女合唱団ドイツ・スペイン公演」をはじめ、イタリア・中国・ハンガリーでの海外公演を成功へと導く。カンテマス国際合唱指揮者マスターコース、セグド(ハンガリー)国際合唱セミナー修了。サボー・デーネシュ氏、ロズゴニ・エヴァ女史より指導を受ける。合唱指揮を本山秀毅氏に師事。現在、大阪音楽大学講師、サントリー1万人の第九合唱指導者、京都パッハ合唱団所属。



牧村 邦彦

ジュニアオーケストラ指揮

大阪芸術大学卒業後、ウィーン国立音大にてO.スイトナー氏に師事。帰国後、大阪シンフォニカー(現大阪響)の指揮者として13年間在籍。関フィル、京響、大阪市音などとも共演を重ねた。オペラの世界に魅了され、新国立劇場公演の音楽スタッフから出直し、活動の場を全国に広げる。室内オペラから大規模オペラまで、レパートリーは80作品を越え、更に邦人新作オペラの初演にも意欲的に取り組む。「二期会」をはじめ全国のオペラ団体の公演に招かれ、権威ある受賞にも貢献。最近では、堺シティオペラ公演(20)が大阪文化祭賞、みつなかオペラ公演(20)が文化庁芸術祭賞優秀賞と三菱UFJ信託音楽賞奨励賞(23)に音楽クリティック・クラブ賞本賞、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団公演(23)が佐川吉男音楽賞を受賞。オペラの普及に深く尽力し、子供のためのオペラ教室なども好評を博す。現在、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団正指揮者、大阪芸術大学客員教授、大阪音楽大学大学院講師、大阪音楽大学付属音楽院講師。



石橋 栄実

少年少女合唱団指導統括

大阪音楽大学専攻科修了。大阪舞台芸術奨励賞、音楽クリティック・クラブ奨励賞、咲くやこの花賞、坂井時忠音楽賞、他受賞。ドイツ・ケムニッツ市立劇場「ヘンゼルとグレーテル」にグレーテル役として招かれる。以来、新国立劇場「沈黙」「ラ・ボエーム」「フィデリオ」「夕鶴」「カルメン」「ドン・ジョヴァンニ」をはじめ、数多くのオペラに出演し続けている。文化庁芸術祭大賞など、出演公演の受賞も多数。また、宗教曲や交響曲のソリストとして全国の主要オーケストラ、著名な指揮者との共演も多い。「NHKニューイヤーパーオペラコンサート」、Eテレ「クラシック音楽館」、NHK-BS「クラシック倶楽部」、BSテレ東「エンター・ザ・ミュージック」、NHK-FM「名曲リサイタル」「ベスト・オブ・クラシック」などのメディア出演の他、久石譲ジルベスターコンサートに出演するなど幅広く活動。大阪音楽大学教授、大阪音楽大学付属音楽院院長。



赤松 由夏

ジュニアオーケストラ指導統括

大阪音楽大学音楽学部卒業。同大学大学院修了。東京読売新人演奏会や大阪音楽大学卒業演奏会など、学内外のコンサートに出演。ブラームス、サン・サーンス、モーツァルトの協奏曲をザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団と共演。オーボエの巨匠インゴ・ゴリツキー氏とJSパッハの「オーボエとヴァイオリンの為の協奏曲」を共演。1999年渡英、J・ロシュタイン氏の下で研鑽を積む。これまでに、長谷川孝一、東儀幸、宗倫臣の各氏に師事。西宮音楽協会会員、関西室内楽協会会員。伊丹シティフィル弦楽器トレーナー。弦楽合奏団「Musical 14.8」メンバー。2002年よりザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団コンサート・マスターを務め、2019年より関西フィルハーモニー管弦楽団特別客演コンサート・マスターを兼任。大阪音楽大学特任准教授、大阪音楽大学付属音楽院講師。



Coro CARINE

少年少女合唱団 協力コーラス

ザ・カレッジ・オペラハウス少年少女合唱団の協力コーラスとして誕生した大阪音楽大学音楽専攻生による女声コーラス。日頃はクラシックのソロ歌唱を学ぶ現役生が豊かなハーモニーを聴かせる。音楽院のYouTube「音屈(おとどけ)チャンネル」にて様々な合唱曲なども収録、公開している。



岩本 実姫

少年少女合唱団 ピアニスト

大阪音楽大学卒業、同大学専攻科修了。現在は声楽や合唱ピアニストとして多方面で活動し、ザ・カレッジ・オペラハウス少年少女合唱団の他、混声すみのえ、なにわフロイデ合唱団のピアニストを務める。主宰ピアノ教室「音実Otonomi」は4周年を迎え、子どもから大人まで多くの後進の指導にあたっている。

少年少女合唱団 指導陣



勝山 幸菜

北野 智子

権 優歩

渋谷 菜南

村岡 瞳



ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団

ジュニアオーケストラ指導陣

1988年発足。以来、主催事業や劇場プロデュースのオペラ公演へ出演。多彩な演奏活動が認められ、第6回・第22回三菱UFJ信託音楽賞、第20回音楽クリティック・クラブ賞、2005年度・2011年度文化庁芸術祭大賞などを受賞。その他、63回を数える定期演奏会などのコンサートや、

在韓オーケストラとの合同演奏会、文化庁による舞台芸術等総合支援事業、モデルオーケストラとして小澤征爾・湯浅真治らが指導する音楽セミナーなどへ出演、活動は多岐に亘る。名誉指揮者に飯森範親、山下一史、チャン・ユンソン、正指揮者に牧村邦彦を擁する。公益社団法人日本オーケストラ連盟準会員。



YouTube **おとどけ 音屈** チャンネル
レッスン動画・講師演奏など公開中！
チャンネル登録をお願いします♪



大阪音楽大学付属音楽院